

アンケート

今回は御家庭の主婦でいらっしゃる皆様にひとつこと次の三点について伺いました。

- ① 当科を出てよかつたと思う点は。
- ② 今一番関心をもつていらっしゃる社会問題は何でしょうか。
- ③ 現在の社会福祉学科に対する御意見。

大槻 高子 (二二回生)

東京都在住

- ① 広く社会の諸問題に目を向け、そして眞面目に考え、先ず自分の住む一隅から光ある住み良い社会にするため、役に立ちたいと努力するようになりました。

- ② 戦争の生んだヒロボン禍の問題と亮春婦の問題は、日本の大きな社会問題であると思ひます。社会の各人が此等の問題解決に力を尽さねば日本のみならず人類の将来に暗い影を投げるでしょう。

清水 英子 (二五回生)

東京都在住

- ① 社会福祉学科にもつとその道の専門教授をおいて、実際的に研究させる事を希望します。そして研究室がすべての中心になり、又卒業生を良い意味でフルに利用し、門戸を開いて、大きく社会とながるべきではないでしょうか。

- ② 社会問題は、日本の大きな社会問題であると思ひます。社会の各人が此等の問題解決に力を尽さねば日本のみならず人類の将来に暗い影を投げるでしょう。

③ ①社会福祉学科として、必要と思われる基礎的学問に欠けているように思われ

ます。社会福祉という学問はいわゆる社会科学の応用面の一つですから社会学、経済学、法学は勿論の事、社会科学の上にたつ福祉学でなければならないと思ひます。その意味に於て、みつちり勉強させる事です。

- ② 社会福祉学科研究室の充実。他の大学では研究室が充実していく、各教授の下に研究生がいるしくみになつてしま

- す。社会福祉学科にもつとその道の専門教授をおいて、実際的に研究させる事を希望します。そして研究室がすべての中心になり、又卒業生を良い意味でフルに利用し、門戸を開いて、大きく社会とながるべきではないでしょうか。
- ② 当科を卒業致しました事を感謝致しております。私は家庭生活二十数年になりますが、常に物事を利己的に考へず、社会性を持ち、物事を深く考える思想を養われた事。又実際問題として、庶民階級の為、小さいながら社会奉仕をして来た事です。

水野 ミツエ (二六回生)

東京都在住

その判断の基礎を与えられている点を常に感謝しています。

- ③ 「社会福祉学科」の学科全体が中途半端で、即ち学究的にも、社会事業家としても底力を感じさせるものがない。

④ 家庭生活の中でのタドタドしいながらも

- 政治に最も関心を持つています。なぜならば政治は家庭と連結し、又あらゆる社会問題が政治によつて解決されますから。現在の社会は政治の疎困さを如実に現わしています。女性が政治にもつと関心を持ち、明かるい社会を建設して行かなければなりません。

アンケート

(3) 当科は高度の基礎学科を学び、実際問題としては庶民階級を対象にするので非常に矛盾を感じるのではないかと思いま

すが、如何なる階級にとび込んでも處して行ける丈の信念を持つて欲しい。次に社会科にふさわしい家政科の科目を取り入れて欲しい。

飯 尾 純 子 (三六回生)

東京都在住

(1) 家庭を中心とした近隣社会に起る交際や問題は、総て社会福祉の対象になる事が殆どと申してもよいでしょう。おたがいに相互扶助の立場で解決して行かねばならない時、当科で学びえた理解力でまがりなりにも正しい判定が出来る時等です。

(2) 人口問題に関心を持ちます。食糧の問題にしろ、労働問題にしろ頻発する人間慈観の悲劇や、犯罪の社会不安は狭い国土にひしめく人口過剰の日本の姿ではないでしょうか。強力な社会政策によつて、バランスのとれた国土に出来ないでしょ

(3) 別にございませんが、今日の社会的重要な位置を占める福祉学科の使命の重大さにめざめ、御教諭下さいますように。

長谷川 三とり (三八回生)

東京都在住

(1) 具体的に良かつた点を指適する事は出来ませんが、社会の色々の問題に経験に近い感情で接する事が出来る気がします。

(2) 現在の教育の一面に現われた自由民主の影に戸惑つた青少年の表情、殊に麻薬中毒の問題には考え方をさせられていま

(3) 母子家庭の問題と失業問題。
① 綿貫先生はじめ心から尊敬できる先生方に接し得られたこと。殊に綿貫先生の「社会学通論」を座右の書とできたことは、私のことよき喜びです。
② さまざまの社会問題を実際に知ることができた。

小 林 和 子 (四二回生)

姫路市在住

(1) 「ヒューマニティ」それがいろいろの物の考え方判断の基礎になつています事——仕事をしていた時も家庭人となつてからも。これは当科で頂いたものでした。

(2) 労働問題、卒業後やつた仕事がそれでいて、その眼で関心をよせて、行く事が出来れば社会進出の際の足固めになると思います。

唐 橋 秀 子 (四一回生)

福島県在住

アンケート

② 現在は随分充実した内容を持つてゐる

ので立派だと思いますが、強いて言うならば次の点が、教科内容にほしいと存じます。

① 歴史学（日本史及び世界史）人間が如何に生きて来たかについての学問は大学の教養課程として必要だと思われます。

② 音楽・リクリエーションの指導が出来る様な課程。これはどんな部所の仕事でも必要と思われます。この事が巧みであれば非常に仕事がやりやすくなるでしょう。（いろいろの機会でやつてもらつしやるでしようけれど、或る程度専門的にやつておく方がよいと思います）

③ 児童福祉の強化、この暮しにくい世の中であればこそ、精神・肉体・性格的に弱い児童、貧しい子供も平等に保護されなければならぬと言ふ事。その為には母親達が自分の子供の幸福ばかり考えず視野を拡げてすべての児童の福祉に協力すべきだと思ひます。

④ 家政学にとらわれ過ぎて、専門の社会学の実力を落さぬ事。基礎教育殊に語学力を充分身につける事が大切だと思ひます。

柴用和枝（新制一回生）
八幡市在住

大照純子（四五回生）
都下武藏市在住

岩崎淑子（四五回生）

福岡市在住

岩崎淑子（四五回生）

① 自分で選んだ三類でしたから、家庭に入つた現在でも社会問題は学生時代からの一貫した興味です。卒業後社会事業の形態も随分変りましたが、当科での基礎教育が役に立つて一般の主婦よりも理解

が早く、そのささやかな自信が社会生活への積極性を育ててくれます。

福岡市在住

② 社会的意識、協力の精神を養われた事。今は育児の為、家庭で忙しく過していますが子供達が幼稚園でも行くようになつたら、自分に適した事で人のお役に立ちたいと思つてゐます。そして今は日々生甲斐を感じてゐます。

③ 女性に於ける職業と家庭との両立の問題。失業者が増加しつつある今日、せつかく開かれた女性の進出の道が、又狭め

られそうであるが、後顧の憂いなくして

おく為にはよき保育所、託児所の設備を私達の手で確保しなければならないと思ひます。

④ 「一号」の谷野先生の御意見のようにしつかりと基礎学を身につけて頂きたい。

又卒業生への連絡啓蒙協力等、今後もお願い致したいと思ひます。社会福祉の発刊を大変嬉しく思つております。

アンケート

の生活苦の問題は最も身近に感じられ、国内産石炭の需要増加という根本策が実現するまで、現在危機にある人々への福祉に出来るだけの協力を致したいと思つております。

③ 新しい政府によつてどんな政策がとられても現に自身の生命の保持すら成し得ない人々が直ちに救われるはずは決してありません。一人でも多くの卒業生が出て協力出来ますよう、社会福祉学科の発展を願つております。

高山皓子（新制二回生）

東京都在住

今 年 の 就 職

④ 忙しい主婦生活の中で子供の遊び、動作をみながら、すでに精神衛生の事を思つたり、御近所のお子さんの遊びを見て児童福祉を思つ……。又忘れられた子等、失業に苦しむ人について、社会制度の方法を強く考えさせられる。福祉科の学問が現実の社会に強いつながりを持つてゐる点は主婦生活をしていて本当に役立つ学科でよかつたと思ひます。

⑤ 過剰人口と産児制限の問題、狭い国土でひしめきあう人間、そこから起る数えきれない諸現象に常に憂國の念でいつぱいです。すべての人が一定の人間らしい生活が出来るまでゆけたらと常に思います。又ヒロボン中毒者問題も同様青年層の多くむしばまれゆく姿に心が痛みます。何とか早くこの様な事を撲滅し明か

るい社会を作りたいと思います。

⑥ 女子大祭の時に展示された学生の皆様の大きな努力の結晶を見せていただき、

うれしく思ひ感心も致しました。現在の福祉科がビチビチとした力強さを感じさせ、家庭にこもりがちな私には強く刺戟もされ又發奮もいたしました。又『社会福祉I集』のような立派な本をどしどし発刊して下さい。

今年の卒業予定者五五人中 就職希望者四六人 希望職種
は、教員（十一人） 研究所（八人） 社会事業施
設（七人） 出版（五人） 放送（五人） 会社（五
人） 官庁（四人） 新聞（一人） の順です。

◎ よろしく、御紹介の程、お願ひ致します。